



金杉賞に選ばれた岡田さん(右)

山への関心を高める
12月20日(金) 智頭小学校
智頭町木の宿場実行委員会が発行する地域通貨「杉小判」のデザインコンクール(小学4～6年生対象)表彰式が行われました。
このコンクールは、山への関心を高めてもらいたいという思いで企画されたもので、応募総数38作品の中から7作品が入選、その中で岡田純佳さん(4年)のデザインが金杉賞に選ばれました。入賞者の7作品は4月以降の杉小判に使用されます。



集いのようす

山郷の「聞き書き集」発刊
12月1日(日) 山郷小学校
7月から鳥取大学地域学部と共同で行ってきた「聞き書き集」が完成しました。
人生の大先輩14人から聞き取りを行った学生たちは「今よりも協力し合った生活」や「全く知らない昔の生活」に驚いた様子でした。完成記念の集いでは、涙を流す学生もあり、お互いに思い入れの深い作品となったようです。
問 山郷地区振興協議会
☎75-10221



去年のようす

「雪まつり」開催します!
2月1日(土) 智頭宿一円
今年の雪まつりでは、2011年にカンヌ映画祭で日本の短編映画として45年ぶりに上映された「ハイランド」の上映会と、その監督である田崎恵美さん(町内在住)のトークショーが行われます。また、竹灯籠が町を彩るほか、オリジナルバレンタインチョコ作りなどもあり1日中楽しめるイベントです。
この冬の一大イベントにぜひお越しください。



防犯を呼びかける協議会メンバー

地域の安全を守る
12月25日(水) 智頭地区
富沢・智頭西防犯連絡協議会と智頭警察署が連携し、智頭地区内の金融機関などの防犯パトロールを行いました。
協議会は毎年末に、各金融機関や、歩行者に防犯を呼びかけるこの活動を続けています。
防犯への取り組みは、警察だけでなく皆さん一人一人の心がけも大切です。

智頭町百人委員会

平成26年度の企画提案

【生活環境部会】

連続講座 未来×アート×環境
未来のために今智頭町で出来ること

講座 講師：淀川テックニック 里山美術館(仮称) 設立
※今月号の表紙は「淀川テックニック」の作品で、淀川のゴミを集めて作ったものです。
●淀川テックニック
メンバー2人で構成。そのうち柴田英昭さん(37)は智頭町在住。2004年に活動を始め、淀川のゴミを使って作品を制作。作品は、中学校の美術の教科書に掲載された。柴田さんは捨てられて必要な物でも、考え方を変わると面白いものができる」と活動について語る。

町民協力型環境まちづくり事業
町民参加のエコ活動をしよう!
21年度から実施している「エコキヤップ回収運動」を継続して実施する。中学校へ訪問し、エコスクール活動へ参加。

【商工観光部会】

智頭宿ハイカラ市の開催継続
智頭宿ハイカラ市の開催継続と、イベント実行委員会を確立し、雪まつりなどと同様に町ぐるみで推進していく。



ハイカラ市の様子

【林業部会】

杉のまち智頭独自の制度導入

①作業道補助
②林業機械レンタル費補助
小規模林家が間伐による森林整備意欲を失わないよう、間伐材搬出作業道開設経費と、間伐材を搬出する際に使用する林業機械の導入経費を支援。

【特産農業部会】

新たな農作物栽培による
中山間地域活性化プロジェクト
カシスの成分分析、試験加工。ルバーブ栽培拡大、成分分析。

【健康部会】

健康診断受診率アップ
「そんな音頭(仮)の作成
聞き馴染みのある「智頭町民歌」などを利用した老若男女だれでも踊れるような振り付けの曲を作り、健診受診を促す。
憩いの場・癒しの場
よりどころ創設プロジェクト
旧富沢小学校跡地を「憩いの場・癒しの場」の施設にする。校舎解体自体をイベント化し、コストゼロで解体。廃校跡地を利用した宿泊施設などの視察。

【獣害対策部会】
有害鳥獣を資源として有効活用
シカ皮の特産品化を目指した先進地の視察、試作品の生産。獣肉をPRし、ジビエ料理の認知度向上。狩猟免許取得支援。

【教育・文化部会】

智頭宿の伝統的町並みや
建造物の良さを知ってもらう
勉強会・講演会の開催。町並み整備。パネル作成や展示。旧商業施設跡地の利活用。

豊かな人間性をはぐくむ
小学校・中学校との連携
小・中学校での国際交流。ケニアのマトマイニ孤児院菊本院長の講演。
自分を生きる学校の設立!
「まるたんぼう付属小学校」設立のために、まずは、週末型のフリースクールを開校する。

提案に対して行政は…

来年度事業の提案は、既存のものを活かし、新しい価値を生み出すものが多くありました。行政は、町民の皆さまが責任を持って提案した事業を、皆さまと一体となって実現できるように検討し、3月の議会へ上程します。